令和７年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	01_北海道
市区町村名	01395ニセコ町
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和8年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
01395ニセコ町	②学校と地域の課題	05 その他	町に外国人の住民やオーバーツーリズムといわれるほど外国人観光客が増える中で、町の教育目標である町民の多文化理解能力、コミュニケーション能力を図り、その中でもとりわけ国際理解をすすめることが課題となっている。	国際交流員と連携し、他国へ興味がわくようなゲームや、実際に外国籍の大人と一緒にレクをすることにより、身近に海外を感じることができるよう事業を行う。	・放課後子ども教室のスタッフを配置し、年間60回程度の教室を開講する。 ・放課後子ども教室では、ニセコ町の特色を生かし、子どもの多文化理解能力の向上に資するような内容のレクを国際交流員と連携し実施する。	子どもの多文化理解能力が向上するよう、身近に海外を感じることができる機会を持続的に設けることで、児童が国際理解へ興味を持つことができる。	利用児童へのアンケートやインタビュー調査等において、日本と海外の違いや日本以外の国に興味があると答える児童の割合（年度当初と年度の最後にアンケートをとり、割合を	46	%	50	54		児童・生徒の参加人数は1月末までの累計で710人が参加し、国際交流員との活動も通じ、各国の遊びや分アルに触れることができ、児童の異文化理解やコミュニケーション能力の向上が確認できました。活動に参加した児童のアンケート調査では、「学校制度に違いがあることが面白い」「伝統、食べ物の違いに興味がある」などの回答も見受けられ、事業の目標を一定程度達成できました。	ニセコ町ホームページ

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。